

チャレンジ Program 認定企画一覧

認定企画名	代表者	企画内容	奨励金
ブレストケアを支援する会	山崎 正博くん	2004ブレストケアピンクリボンキャンペーンin広島のボランティアスタッフとして参加。	50,000円
呉市における精神障害者の地域生活支援センターを考える会	蟹江 智子さん	精神障害者地域生活支援センターの利用者にアンケートを実施し回収する。アンケートは集計し、統計的に処理する。	20,000円
ボドロジー法を用いた高齢者の爪の調査	待鳥 純子さん	自立した生活を営む高齢者の転倒予防と安全な暮らしに役立つフットケア、寝たきりの高齢者にとって効果やQOLを高めるフットケアを目指した爪の健康状態調査とボランティア活動。	199,000円
斎島への訪問 ー伝統行事を絶やさないための高齢者との交流ー	鳥取 和代さん	①斎島の高齢者との交流会を通して話を聞く②健康調査（血圧測定など）を行なう③祭礼に参加する④海岸のゴミ拾い。	199,000円
Community Activation Plan	安達 弘和くん	広商店街にある7つの店舗に写真を用いて装飾する。	149,839円
手話ソフト制作プロジェクト	藤井 忠夫くん	学生が中心となり、企業や教授の助言を受けながらプロジェクトを進める。	150,000円
Space of Memory	安達 弘和くん	写真部による各部・同好会の活動状況の撮影をし、卒業アルバム・本学ホームページなどに使用する。	195,000円
広島国際大学ケータイWeb構築プロジェクト	三宅 遥香さん	協力団体の技術指導をいただき技術を取得し広島国際大学のケータイ版ホームページを構築し、公開する。多くの学生、高校生、地域の人々に情報通信を行う。	150,000円
学生出身地域での新製品開発プロジェクト	平岡 幸大くん	広島県（黒瀬町、呉市、尾道市）、富山県（五箇山）、福井県（小浜市）、宮崎県（都城市）の6地域の企業、自治体と学生が中心となり、教員や新製品開発研究会のメンバーから助言を受けながら、各地域間も互いに連携し、地域新製品を開発すると共に開発方法を確立する。	220,000円
地域のいきいきわくわくライフ支援プロジェクト	東 真由果さん	音楽を媒介とし、それぞれが歌ったり楽器を演奏したり、その人のもてる力を存分に引き出せるようサポートする。半年後に音楽の生理的作用（サーモグラフィ測定）QOL評価などを行う。	277,000円
まちづくり助っ人プロジェクト	大峰 啓介くん	①酒まつり（東広島市）②東広島盆踊り（東広島市）③One Heartボランティア（呉市）④いいこといっぱいの日海田（広島県安芸郡）⑤安浦町まちづくりワークショップ（広島県豊田郡）⑥海田七夕さん（広島県安芸郡）⑦海田町まちづくりワークショップ（広島県安芸郡）7つの祭やイベントの企画立案、運営を行い各イベントを盛り上げる。	500,000円
広商店街活性化プロジェクト	許 京松くん	広商店街の活性化のための基礎的データとして、商店街の経営者と商店街利用者の意識をアンケートとヒアリング調査により明らかにし、商店街活性化に繋がる提案を行う。	200,000円



黒瀬キャンパス大学祭主なイベント紹介

10月30日(土)・31日(日) 10:00～19:30

10/30 (土)	11:30～ もってけ警察!! （模擬店買い物競争）
	12:30～ どうも自慢です。（カラオケ大会）
	14:30～ あか☆チュー （哺乳瓶早飲み大会）
	16:00～ bingo大会
10/31 (日)	11:30～ SSPプログラム （学生スピーチコンテスト）
	12:30～ 大ロシア （辛いもの当てゲーム）
	15:15～ ストッキングファイター （ストッキングをかぶっての綱引き）
	17:00～ 島田洋七講演 【場所：藤田記念講堂】
18:00～ ファッショショード	

その他 花火、映画上映、ソフトボール大会など多数企画を用意しています!!

10/30・31

黒瀬キャンパス大学祭2008

足を運べば運ぶほどに味が出る、一度来るとやみつきになるそんな意味を込めて「チューイングガム」というテーマを設定。チューイングガムには多様な色や味があるように、学生だけでなく来場してくださった方も共に楽しめるイベントを多数用意し、色とりどりの味を楽しむことができるところ間違いない!

なかでも今年の大学祭は地域との交流に焦点を当て、郷土特産物である「黒瀬牛の串焼き」の販売、海田町と本学生合同の和太鼓演奏、安浦町の協力のもと新鮮市を開催するなど新たな空気を取り入れてより進化した活気ある大学祭を目指します。

大学祭テーマ「チューイングガム」

黒瀬キャンパス大学祭実行委員会

委員長 藤本 龍範くん 感性情報学科2年次
広島県・呉港高校出身

今年の大学祭のテーマは「チューイングガム」です。これは、大学祭が噛めば噛むほど味が出る物になるようにと思いつきました。今年は地域との交流を主に、新鮮市、フリーマーケット、花火と昨年なかった物がたくさんあります。また、ラテンダンス、和太鼓、ファッショショード等新しいイベントもあります。大学祭は初めての人も多数いるのでどんなものかもよくわかっていないところもありますが、ご来場していただく皆様はもちろん、広島国際大学大学祭に参加した学生、教職員の皆様もゆっくり楽しんでいただきたいと思います。それと同時に良い形で何かを感じてもらえば幸いです。

今年の大学祭はガムでもかんべん気楽に来てください。



*イベント開始の時間については都合により変更する場合がありますのでご了承ください。



スピーチコンテスト Program

SSPプログラム



プログラム

ロゴマーク決定!!

学生課では、SSPプログラムのPR効果の向上を図るため、「SSPプログラム ロゴマーク」のデザインを学生の皆さんから募集した結果、ついにロゴマークを決定しました。採用作品は、人間環境学部感性情報学科3年次 藤井忠夫くんの作品が選ばれました。このロゴマークは今後、積極的に活用していきます。

みんなが常に感じていることを仲間や恋人、教職員に熱く語りかけてみませんか？日々の生活の中で感じていることやみんなに伝えたいこと、それはさまざまな事柄に感じているんじゃないかな？その気持ちを2004年10月31日(日) 大学祭（黒瀬キャンパス）のメインステージでスピーチしてみませんか？

SSPロゴ コンセプト



人間環境学部感性情報学科3年次

藤井 忠夫くん

このデザインテーマは円です。SSPプログラムの企画を見たときに、大学・企業・社会が協力して…ということで、イチパンに浮かんだ形が円だったので、円を基にして形を仕上げていきました。

色合いについて、赤を選んだ理由は情熱さを表していると思ったからです。

Sの形を作るときに、円と円のつなぎ目の滑らかさに気を使って作ったところです。絵描きソフトで6000倍ぐらいにして完全に滑らかになるように仕上げました。つなぎ目をじーっと目を凝らして見てみてください。

デザインテーマである円のようにSSPプログラムが大学・企業・社会がうまくまとまつていて幸いです。

04 呉キャンパス大学祭

11/3



呉キャンパス大学祭主なイベント紹介

11月3日(水) 10:00~19:30

10:30~
もちor菓子まき

12:00~
吸引部 (色々なモノで吸います)

13:00~
国際呉人ピック (5人1組でクイズ等にチャレンジ)

14:30~
ソムリエ (食べ物を当てもらいます)

15:00~
マジックショー (シャイなマジシャン登場!)

17:00~
やまとなでしこ・やまとなでしこ男

18:30~
抽選会 (豪華賞品当たります)

大学祭テーマ「国際維新」

呉キャンパス大学祭実行委員会

委員長 瀬川 竜太くん 住環境デザイン学科3年次
島根県・松江東高校出身

今年の大学祭は社会環境科学部に看護学部と薬学部が加わり、学生数が約3倍に増えたことにより昨年を遥かに上回るものにしようと考えています。模擬店については、28店舗出店予定でお店にもバリエーションが増えよりいっそう盛り上がると期待しています。

広島国際大学呉キャンパス大学祭が新たな風を起こすときが近づいてきました。この大学祭で、広國大生・多大学生、教職員の方々、そしてこの広の地域の人々みんなで、国際維新を起こしましょう。

体育館ではダンス、ライブ、コンサートを開催します!!



11/3
(水)

特集!!

これが私たちの夏!! 自慢

今年の夏は本当に暑かつたですね。この猛暑の中、広国大生のみんなは夏休みという長期休業期間しかできない経験を数多くし、そして、大きく羽ばたくための充実した時間を過ごしたことだと思います。今回は、そんな貴重な体験談を6名の広国大生に夏自慢をしてもらいます。

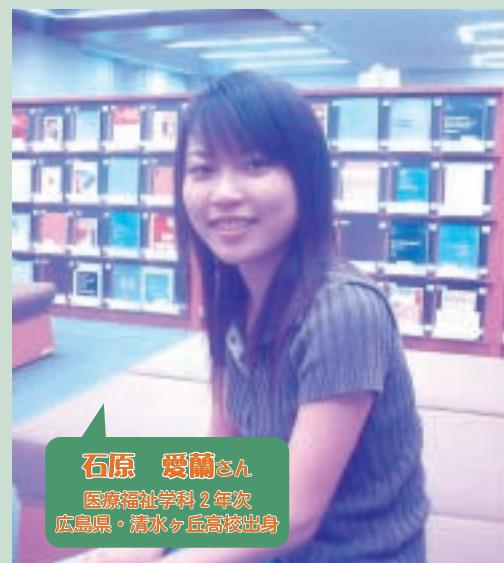


魚崎 かなたさん
医療経営学科2年次
兵庫県・豊岡高校出身

海外語学研修で私が感じた文化の違い!!

私はこの3週間全く違う環境の中で生活しさまざまなことを学び経験しました。私がアメリカに来て、アメリカと日本との大きな違いを見たのは、バスに乗った時でした。全てのバスに車椅子で乗れる設備がされていて手短く車椅子で乗り降りも出来るようになっていました。ほんの一部かもしれないけど、こういう場面を見るとアメリカは障害を持った人に対してのケアが進んでいるなと感じました。私は福祉を勉強しているので、日本とアメリカの国民それぞれが福祉に対してどう思っているのかや違いをもっと深く勉強していきたいと思いました。また、勉強だけではなくいろんな観光地にも行くことが出来、幅広い視野を見ることが出来ました。

この研修に参加して、たくさんのことを学んで驚かされた部分もあったし、圧倒させられたことがたくさんありました。国が違えばいろいろなことが違うなと感じました。アメリカではアメリカの良さがあるし、日本は日本の良さがあるし、異文化を少しでも学ぶことが出来て、とても良い経験になりました。この経験を生かして次につなげられるようにこれから的生活を大切にしていきたいです。語学研修に参加して本当によかったなと思いました。



石原 愛蘭さん
医療福祉学科2年次
広島県・清水ヶ丘高校出身



沼井 百合さん
看護学科3年次
和歌山县・高槻北高校出身

『学内ホームヘルパー2級養成を終えて』

約1ヶ月間の訪問介護員養成研修を終えて、本当に多くのことを学んだと思います。今まで老人ホーム等でボランティアをさせてもらったりしましたが、私はその中でほんの表面だけしか見ていかなかったことが身にしみて分かりました。私達は利用者さんの気持ちを一番に分かっていなくてはなりません。ただ言われたことをこなすだけなら誰にだって出来ます。しかし、私達はそれだけで終わってはならない事を、身を持って感じさせられました。

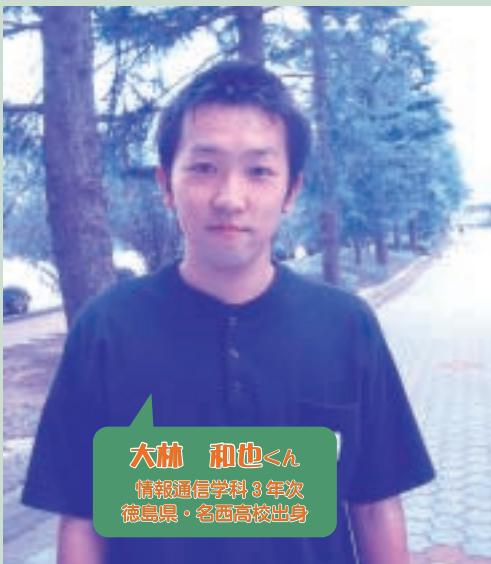
実習では、利用者さんとのコミュニケーションが主でした。しかし、ここでのコミュニケーションとは私の思っていたのとはかなり違ったもので、真のコミュニケーションとはその方の今までの生きてきた道、生活状況などすべてを理解し受け入れ、初めてコミュニケーションがとれるということを学びました。会話ができるコミュニケーションがとれたと思っていた私は少し恥ずかしい気持ちになりました。

今回の研修を終え、ヘルパーという仕事の大変さ、大切さを本当に感じさせられました。私はここで学んだこと、得たことをこれからも生かして行きたいと思います。

オーストラリアでの国際看護研修に参加して…

9月4日から19日まで私たちはオーストラリアメルボルンに行ってきました。そこで私たちが体験したものは、日本では絶対に得ることのできない異文化体験と人々の暖かい愛情でした。大学の先生や、スタッフを始め、ホストファミリーや行く先々でたくさんの人々が明るく笑顔で迎えてくれて、慣れない海外生活を楽しませてくれました。さまざまな文化・宗教的バックグラウンドを持つオーストラリアには、日本では考えられない問題点も多く、現地のスタッフや先生方が熱く語ってくれました。私は英語が不自由だったために、言葉が通じなくて苦労しましたが、言葉なんて通じなくても伝わることはたくさんあります。そのことをホストファミリーや現地の先生たちが教えてくれました。英語は話せるにことに越したことはないけれども、それ以上に大切なことがありますを学びました。

日本にはない人々の暖かさに触れ、またオーストラリアに行きたいと心から思います。そして今回の研修が私にとって、看護だけでなく世界を知るきっかけともなりました。



大林 和也くん

情報通信学科 3年次
徳島県・名西高校出身

富士通サマーインターンシップに参加して

まず、私が今回のインターンシップに参加しようと思ったきっかけは、就職活動を開始するにあたり、就職課のほうで勧めていただいたことと、何よりもその研修内容から自分のスキルを見極めるのにはまたとないチャンスだと思ったからです。研修内容は、エントリー後の e-learning による自宅での事前学習、そして大阪会場での集合研修という流れで行われました。会場には関西方面から95名の学生が集まり、それぞれ5、6名ずつのチームに分かれて研修は行われました。その内容はビジネスに対する基本的な講義や実習などさまざまでしたが、全体を通して言えることはグループワークを通してアイデアを出し合い、それを企画書にまとめ、全員の前でプレゼンテーションをするというものでした。このインターンシップで私が学んだことは、グループディスカッションやチームワーク演習を通して、社会人としての行動や基本動作を理解できたことです。そして多くの学生とふれあい、楽しみながら共に学びあうことができ、たいへん有意義なインターンシップでした。

北欧の建築文化を学び、一層興味が増しました。

この夏休みに、9日間の海外研修（フィンランド、デンマーク）に参加しました。北欧は建物や町並みが素晴らしいのは言うまでもなく、社会福祉制度の先進国であり、環境問題対策においても我々日本人が見習うべき所が多くあります。

3日目にヘルシンキ工科大学に赴き学生の作品を見たり、卒業設計のプレゼン発表を聞いたりして、その作品のクオリティーの高さにただ驚かされるだけでした。またその日の夜に建築学科の学生主催のパーティーに招待され、少しだけ交流を深めることができました。

また7日目にデンマークにて、デザイン・ビジネス・グループ（フィッヂ社）のスタッフによるレクチャーを受けました。さまざまな分野の商品のデザインに携わっていて、莫大なデータに基づいた商品開発をしていました。なかでも「トータル・デザイン」という考え方方に感銘を受けました。一つの建物を設計するだけでなく、家具や小物にいたるまですべてにおいてデザインするという考え方で、日本ではあまりない考え方だと思いました。

最後にこの研修に参加して、普段では体験出来ない様な経験を積むことができ、非常に濃い内容に満足しています。



池岡 懇司くん

建築創造学科 3年次
広島県・福山明玉台高校出身

住環境フィールドワークに参加して

やってしまった…トランクの鍵を家に忘れた!!!!

初欧州となった今回の海外フィールドワーク（FW）。

僕の予定はスタートからつまずき、どうなることかと思った。

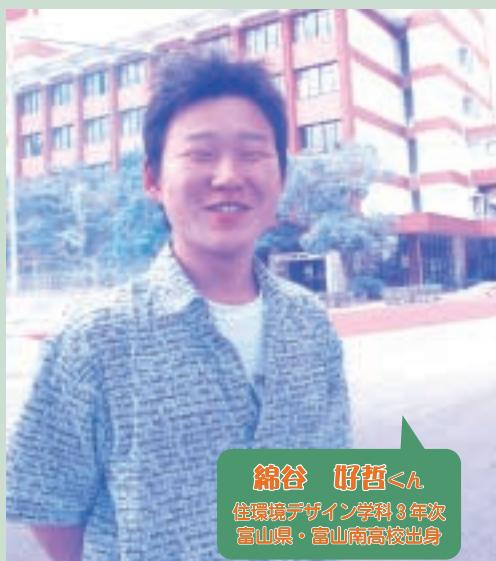
11時間もの長い長い飛行機の時間…そして、出国審査も無事に終了し…

ヨーロッパだ!! ヨーロッパに僕らは来た!!!

今回の海外 FW で、初めて出会う仲間！日に日に、親しくなっていく。

社会の教科書にもでるような歴史的建造物。ツルの生い茂る電信柱や家。日本にはないような看板や広告塔…、多く人に知られる「建築空間」、身边にありひっそりとした「居住空間」、双方に、日本との違いを感じつつ、800枚以上にもなる写真やメモを手に入れることができた！

ドイツ 6 都市、フランスのパリ、スイスのバーゼルと12日間にも及ぶ研修は今後もない経験+財産になった。研修だからこそ行ける所や聞ける話、みんなで行くからこそ理解できた所。今後、このような機会があればぜひ参加してほしい。ありがとう。



綿谷 好哲くん

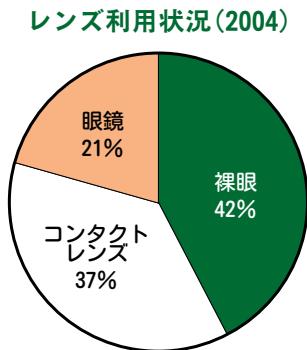
住環境デザイン学科 3年次
富山県・富山南高校出身

学生生活を健康的に送るために



目は自分で感じる以上に刺激を多く受けています。現在の生活の中で悪くならないほうが不思議と言われているほどです。身の周りを見渡してみても、テレビや読書、パソコン、夜更かし、空気汚染等目に負担をかけるものばかりです。肩こりや頭痛・頭重感も、視力の低下や目の疲れが原因のこともあります。レンズの利用者は低年齢化と増加傾向にあり、本学学生も半数以上がレンズを利用しています。(図1 2004年健康診断結果から)

また、コンタクトレンズ利用者は、取り扱いに注意しないと、角膜炎・角膜潰瘍をおこし失明に至ることもあり、眼科医からも定期的な健診を勧められています。



・《目の疲れをとるには目のストレッチが効果的!》

- 眼球を上下右左にゆっくりと動かします。
 - 右回り5回、左回り5回します。
 - 遠くの景色と鼻の頭を交互に見ます。

《目に良い食べ物》

目によいビタミンAを含んだ食べ物はかぼちゃ、ほうれん草、ブルーベリー、にんじん、うなぎなどです。これらにビタミンB（豚肉、卵、納豆、豆腐、バナナ等）を加えるとなお良いでしょう。

それでは「シンデレラーストyle」の作り方を紹介します。（簡単でおいしい！）

これでは「アラレントスーン」の作り方を紹介します。(簡単でおいしい!)

材料<4人分>

かぼちゃ(中)半分、玉葱(中)1個、バター大さじ1、牛乳200cc、生クリーム100cc、水800cc、固形スープ2個、塩コショウ

作り方

- ①みじん切りした玉葱をバターでいためる。
②固形スープ、2センチ大に切ったかぼちゃを鍋でやわらかくなるまで煮る。
③②に①と牛乳とケクリームを加え、塩・胡椒で味を調えれば出来上がり!

* やわらかくなつたかぽちやを鍋の中で少し煮出すとまるやかになります。食欲の秋、友達や大切な人と夜空を見上げるとかぽちやの馬車が見えると良いね。

留学生 ほろにが!?体験

留学生お茶会

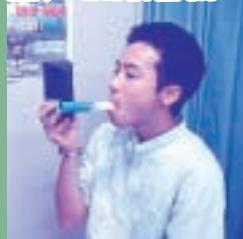
10月5日(火) 18:30から黒瀬キャンパス茶室で、茶道部のお手前により、留学生お茶会が開催されました。茶室の静寂な雰囲気で留学生は、緊張の面持ちでお手前を受けていました。また、日常では味わえない、秋の季節を彩った和菓子と、ほろ苦いお抹茶を味わった留学生は、いつの間にか、「和」の空間に浸っていました。参加した留学生は、独特的の作法に戸惑い、また、慣れない正座に足を痺れさせたり、お抹茶の苦さに顔をしかめさせたりと、ほろ苦い伝統的な日本文化、茶道を通じて「侘・寂」の世界に少し触れることが出来たのではないでしようか。



マイクロスモーカーライザーを使って呼気中の酸化炭素を調べてみませんか

10月29日(金)～11月8日(月) 保健室で実施しています。

タバコを吸うと一酸化炭素（CO）を吸い込みます。一酸化炭素は動脈硬化を促進させる原因となり、心筋梗塞や脳梗塞などを引き起こします。また、酸素運搬能力が低下するので体内が酸欠状態になり、少しの運動でも息切れしやすく疲れやすくなります。この機械は喫煙することにより体内にどれくらいの一酸化炭素を溜め込んでいるのかを吐く息に含まれる一酸化炭素濃度の測定により確認するものです。あなたも体内に溜め込んでいる一酸化炭素濃度の測定をしてみませんか



**男子・女子バスケットボール部と
バドミントン部がそろって**

1部昇格！

2004年夏、アテネオリンピックが開催され、日本はオリンピックの話題で持ちきりになり、メディアを通じて日本代表の勇姿を見て胸を熱くした人は少なくありません。スポーツに情熱を注ぎ、真剣なまなざしでひとつの事に取り組む選手の姿に魅了されテレビに嗜り付いていた人もいたのではないでしょうか。

本学においても、課外活動という自主的な活動において日夜練習に励み、部員が一致団結して頑張っている学生たちがいます。そのなかで、このたび男子・女子バスケットボール部、バドミントン部が念願の1部リーグへの昇格を果たしました。3団体とも部の方針は違うとはいえ、1部入り、昇格という目標を掲げ、そのために日々不懈の努力をしてきたことは間違いありません。

何事も努力に勝るものはないということを彼らは私達に教えてくれました。1部リーグ昇格は彼らにとってまだ通過点にしかしないのかもしれません、自分達の実力におぼれることなく、自分達の目標に向かって突き進んでもらいたいものです。

また、他の課外活動団体についてもより一層の活躍に期待し日々の活動に力を入れて頑張ってもらいたいと願っています。



留学生
クルージング!
歓迎会で

7月6日、外国人留学生を対象とした留学生歓迎会を実施しました。対象は主として今年、広島国際大学に入学した黒瀬・吳ギャンバスの留学生ですが、年次を越えて幅広く交流を持つという試みもあり、同学科の上級生も招いての合同歓迎会となりました。毎年、留学生歓迎会が実施されておりますが、今年の留学生歓迎会はランチクルージングということで、参加者にとっては例年とは違った雰囲気を味わえたようです。航路は、広島宇品港から出発し、宮島鳥居沖を経由してのランチクルーズ。

当日は、晴天にも恵まれ、絶好の観光日和でした。出発当初は、会話も少なくやや緊張も見られましたが、デッキで行われたバーベキューや船上からの景色を見るにつれて会話もはずみ、持参したカメラで記念撮影を撮る姿もみられ、歓迎会を楽しんでいる姿が見られました。

母国を離れ異国の地で生活し始めた彼らにとって、この歓迎会は日本の文化や環境などを知つてもらう良いきっかけになったとともに、参加した留学生間の親睦や教職員との交流を深めるこどもでき、たいへん思い出深い歓迎会となつたのではないでしょうが。

**留学生
クルージング!
歓迎会で**



就職課インターンシップに人間環境学部3年次生7名参加



この夏、黒瀬キャンパスの就職課でインターンシップを実施しました。新佛祐治くん、浜口圭介くん、松山順一くん（以上、臨床心理学科3年次）、米今（よねいま）隆一くん（言語・コミュニケーション学科3年次）、米今（こめいま）久美子さん、田坂淳志くん、中村瑠美さん（以上、感性情報学科3年次）、計7名が就職課の新事業を企画・立案し、また広島県下の優良企業を訪問して大学をPRするなど、「就職課員」として大いに活躍しました。特に企業訪問では、ときには温かく迎えていただき、ときには厳しい視線に晒されることもあったようですが、堂々と人事担当の方々と話をし、その訪問記録はペテラン課員に「とても立派に書けている。なかなかここまで出来ない」と呴かせるほどの出来栄えでした。10日という短い実習ではありましたが、はじめはスーツ姿が初々しかった彼ら彼女らも、終わりにはすっかりビジネスパーソンらしい逞しい姿を見せてくれ、受入側としても素晴らしい経験に感謝の気持ちで一杯です。

10月1日から1ヶ月間
禁煙推進・マナー向上月間
を実施!!

学生が盛大に送り出しました。本学では、キャンペーン以降も喫煙場所以外の喫煙を禁止します。愛煙家の学生および教職員の皆さんには、必ずルールを厳守してください。

2004年10月11日から1ヶ月間実施します。具体的には教員2名学生5名のパトロールユニットを構成し各キャンパス内を巡回し指定場所以外での喫煙およびマナー違反等を注意・指導を行います。



の未納者へ

★学生寮部屋料・退去後の補修代の未納者へ

籍となりません。未納者に対しても、改めて延納手数料を加えた「学費等振込依頼票」を送付しますので、それにより納入してください。

2004年度後期分の学費納入期限は、10月5日(火)となっていました。この日までに、学費を納めていない場合は、学則により1ヶ月の延納期限(11月5日)を経て除籍となります。なお、延納期間中に延納手数料(5,000円)を添えて学費を納入した場合は除

医療のあり方について少しでも学んで欲しいという思いも込められています。

今年も大學祭（黒瀬キャンパス）
2日目、10月31日(日)に学内献血を行なう予定しています。今まで献血をしたことがある人もない人もこれを機会に貴重な体験をしてみませんか?

して表状がお見えになりました
現在の医療のなかで輸血による
血液供給は欠かせないものとなつて
おり、献血は生命を助ける足が
かりとなつていることは間違ひあ
りません。

会計課からのお知らせ

★ 学費未納者へ

10月 1日以降の貸出冊数・期間

利用者	貸出冊数	貸出期間
大学院学生	10冊まで	4週間以内
研究 生	5 冊まで	
卒業 研究生	5 冊まで	
学 部 学 生	5 冊まで	
研 修 生	3 冊まで	2 週間以内
科 目 等 履 修 生		
特 別 履 修 生		

注：1. 卒業研究生とは、4年次卒業研究履修者。
2. 長期休暇期間中などの特別貸出条件は別
に定めます。（館内規則板に掲載）

【問合せ】
事務部会計課
☎ 0823-70-4676(直通)

駐車場の利用について

現在、タイヤロッド強化中のため駐車の際は必ず指定された場所に停めるように心がけてください。

**黒瀬キャンパス教務課・
ブックセンター・入試課が
移転しました。**

では、改めて延納手数料を加えました「学費等振込依頼票」を送付していますので、それにより納入してください。

利用日	利用時間	申請の有無
月曜日～土曜日	開門～23:30	無
日曜・祭日	開門～23:30	有

※日曜・祭日に駐車場を利用する場合は、利用申請を出して許可を得る必要があります。

教務課：2号館2階

教務課：2号館2階

